



平成 19 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 和 弘 食 品 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 山 明 弘
(JASDAQ ・ コード 2813)

問 合 せ 先

役 職 ・ 氏 名 取 締 役 管 理 本 部 長 市 川 敏 裕
電 話 0134 - 62 - 0505

平成 18 年 12 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 18 年 12 月 期 (平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 8 月 18 日 付 当 社 「平成 18 年 12 月 期 中 間 決 算 短 信 (非 連 結)」 に て 発 表 いた した 業績 予 想 を 下 記 の と お り 修 正 いた します。

1. 平成 18 年 12 月 期 通 期 業 績 予 想 の 修 正

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	5,230	220	110
今 回 予 想 (B)	5,293	325	141
増 減 額 (B A)	63	105	31
増 減 率	1.2%	47.7%	28.2%
(ご 参 考) 前 期 実 績 (1/1 ~ 12/31)	5,139	228	78

2. 業 績 予 想 修 正 の 理 由

売上高につきましては、業務用スーパ等の販売が伸びたことにより 5,293 百万円となる見込みであります。

従来、当社の退職金制度は、確定給付年金制度 (税制適格退職年金制度) のみを採用しておりましたが、当期において一部を確定拠出年金制度へ移換いたしました。

この移換によって退職給付制度の終了した部分に係る退職給付債務と支払額 (確定拠出年金制度への移換額) との差額を特別損失として認識し計上したことから、売上原価が 27 百万円、販売費及び一般管理費が 20 百万円減少し、経常利益は 325 百万円となる見込みであります。なお、同額を特別損失として計上しておりますので、当期純利益に与える影響はございません。

当期純利益につきましては、販売額の増加等により 141 百万円となる見込みであります。

以 上